

愛名保育園

幼保連携型認定こども園

〒455-0001 名古屋市港区七番町五丁目3番地

TEL : 052-653-6016

FAX : 052-653-6029

E-mail : aimeihoik@key.ocn.ne.jp

HP : <https://aimei-hoiku.com/>



社会福祉法人 愛名





私たち社会福祉法人愛名は "たすけあいの心"を柱に愛と幸せがあふれる あいめいろな社会を創造します



一人ひとりがもつ「いろ」を大切に、自らをより輝かせていけるようにします。
互いを認め尊重し、よろこびあいから生まれる「いろ」を、共に奏でます。
私たちの「いろ」が光を放ち、関わるすべての人が豊かな夢を描ける社会づくりに貢献します。

01 一人ひとりが持つ「いろ」

人は個性「いろ」を持っています。年齢性別国籍を問わず濃い薄い明るい暗い鮮やかななどの様々な色が絵や作品の中のそれぞれ適したところで味を出し、私らしく私の色を大切にしていけるようにします。人は自らを大切にできなければ他の人を大切にすることはできません。一人ひとりが持っている自分らしさを発揮することで、アイデンティティ（自分が自分であること）を確立していけるよう、私たちは一人ひとりに寄り添います。

02 人と人との"あい"で生まれる「いろ」

人は、それぞれの「いろ」を大切に、認めあい、重なりあい、混ざりあい、つむぎあいたくさんの"あい"に出会うことで、よろこびが生まれ、新たな「いろ」を創り出すことができます。自分の「いろ」を見いだせず、悩んでいる人がいたら、その人の「いろ」を共に見つけてあげよう。それぞれの「らしさ」で役に立ち、他の人の強みを引き出し、自分にはないものは助けを借りながら、共に幸せな未来を描いていきます。

03 ずっとあり続ける「いろ」

私たちは時代とともに環境が変化しても変わらない「いろ」でありたい。温かくいつもそこに誰かが居て安心してどんなことにもチャレンジできる居場所であり続けます。誰もが胸を張って光り輝き生きていけるように、自分のことも人のことも大切にできるように、一人では決して叶えることのできない豊かな夢を描いていけるように。私たちは「あいめいろ」の種まきをし、保育のすばらしさを多くの人に広げ、ここに集うすべての仲間といっしょに成長しながら、歩いていきます。

目指す子ども像 IDEAL

思いやりや協調性、忍耐力などの社会性

自己肯定感



夢中になって遊ぶ

気持ちのコントロール

試行錯誤

園の目標 GOAL

身近な物事に感謝する心を育てる。

基本的な習慣や態度を養い、心身の健康の基礎を身につける。

人との関わりの中で愛情と信頼感を育み、助け合える子を育てる。

物事に興味関心を持ち、思考力の基礎や創造性の芽生えを培う。

家庭的な雰囲気の中で、子どもの思いを受けとめ、情緒の安定を図る。

遊びの中から生きる力の基礎となる自己肯定感（自尊感情）を養う。

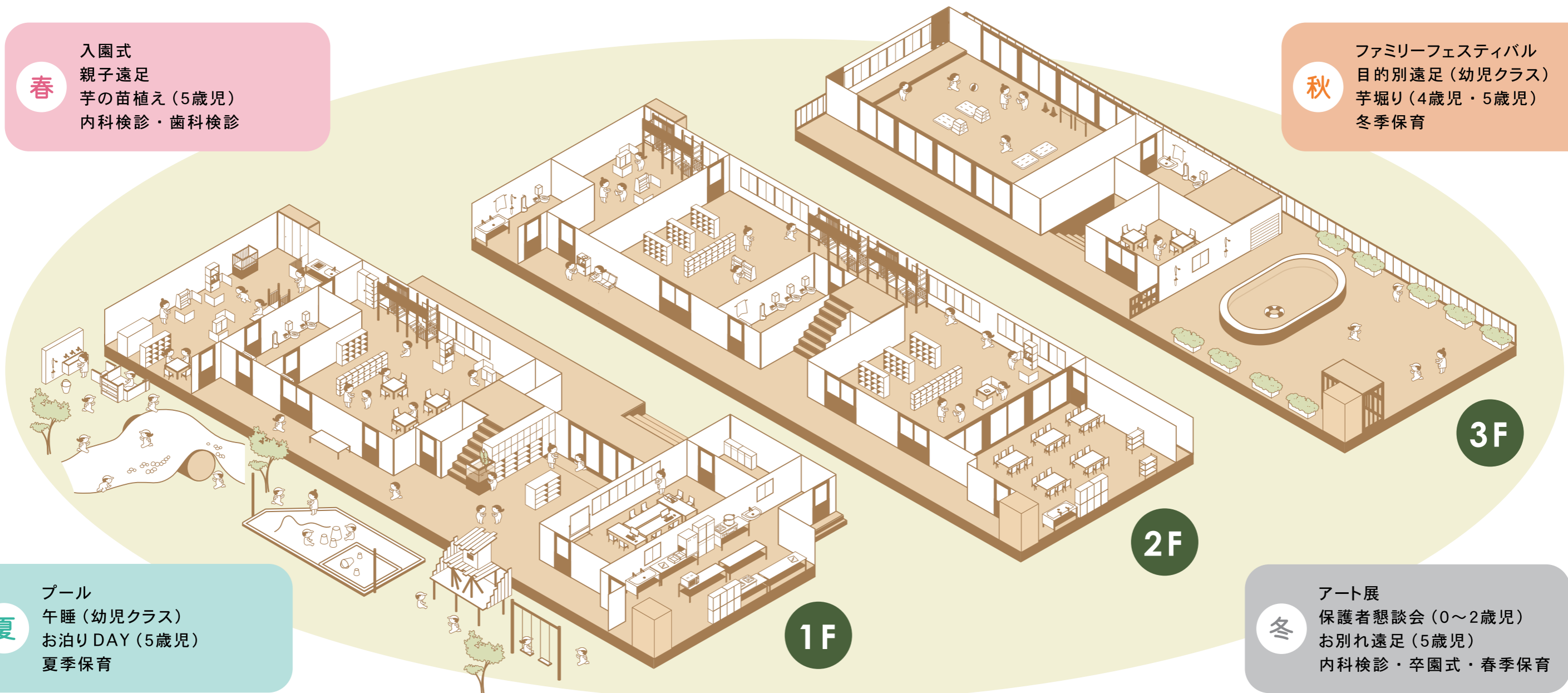
あいめい保育園での生活

春
 入園式
 親子遠足
 芋の苗植え（5歳児）
 内科検診・歯科検診

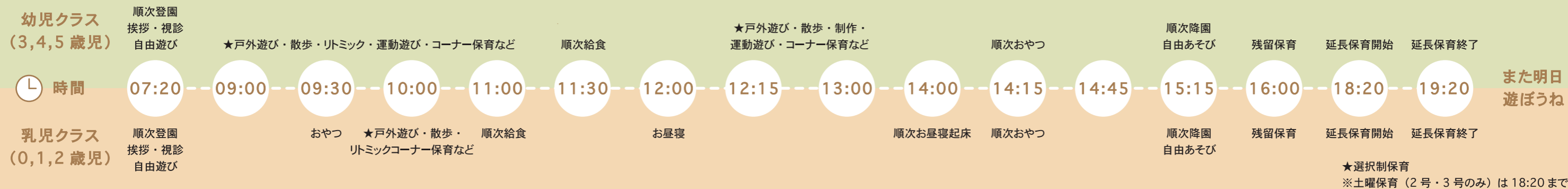
秋
 ファミリーフェスティバル
 目的別遠足（幼児クラス）
 芋堀り（4歳児・5歳児）
 冬季保育

夏
 プール
 午睡（幼児クラス）
 お泊りDAY（5歳児）
 夏季保育

冬
 アート展
 保護者懇談会（0～2歳児）
 お別れ遠足（5歳児）
 内科検診・卒園式・春季保育



1日の流れ ONE DAY



乳児クラス

○安心して過ごせる環境づくり○

初めてママやパパと離れる0～2歳児の子どもたちが安心して過ごせるように、一人一人の育ちと生活リズムに合わせて子どもたちを見守ります。
また、SIDS予防のため、午睡チェックを10分間隔で行ったり、リスクが高まる1歳未満児には呼吸や体動をチェックできるセンサーを付けるなど、子どもたちの変化にいち早く気づけるようにしています。

クラス構成



0歳児 ひよこ
1歳児 うさぎ
2歳児 ぱんだ

0歳児

「全身で世界を知る」



欲求を大好きな大人に表現し、安心して小さな世界に踏み出す

1歳児

「やってみよう」



大人に見守られながら、「今!これがしたい!」の好奇心を大切に

2歳児

「自分と友だち」



友だちという大切な存在に気づき、言葉を交わす楽しさを学ぶ

3歳児

「探求心」



周りの友だちや大人を真似ながら、夢中になって遊びこむ楽しさを知る

4歳児

「思いあう心」



ケンカと仲直りを重ね、お互いを受け入れ、友だちの良さを認め合う

5歳児

「助けあいの心」



過去に憧れた年上の子の優しい姿を今の自分が体現する

○異年齢保育○

現代は少子化により、兄弟姉妹が居ないご家庭や近所の子とも遊ぶ機会が少なくなるなど、異年齢の子ども同士で関わる機会が少なくなりました。社会に出るとあたりまえに異年齢集団になる中、成人するまで、多くの時間を学年別で過ごす事に疑問を感じ、異年齢保育を導入しました。異年齢保育では、多様な人間関係の構築や自我の発達を促し、より多くの体験を通して社会性やコミュニケーションの能力を育みます。

クラス構成



異年齢保育のため、3歳児～5歳児はきりとぞうの2つのグループに分かれます。

コーナーのご紹介



01：アートスペース
(描いたり作ったりする場)

02：ママごと・ごっこ遊びスペース



04：構成遊びスペース
(積木・線路・パズル)



03：絵本や図鑑スペース



05：自然物スペース
(飼育物・植物)

06：テラス・ウッドデッキ



07：生活スペース
(食事・睡眠・着替え)

08：ロフトスペース



楽しく美味しく食べる あいめい保育園の食育

当園では調理スタッフ(管理栄養士)が
子どもたちの食事の様子を見守りながら毎月献立作成・調理しています。
「食を通して子どもたちの育ちに寄り添いたい」という思いで
給食職員が毎日の給食やおやつを提供しています。
そのほか、食育として食事のマナーや食具の練習、
子どもたちが育てた野菜を使ってクッキングも行っています。

なかよし給食について

当園では食物アレルギーがある子どもたちもみんな一緒に給食を食べてもらいたいとの思いから、
食物アレルギー食材を除去した「なかよし給食」を取り入れています。
主に卵・乳製品を除去した給食で、他は個別対応になっています。
(牛乳は2歳児からの提供になります)



調理室ですべて手作り

当園オリジナルメニューで、
手作りおやつは子どもたちに人気です!
誕生日会メニューは誕生月の子どもたちで決めています♪

個人に合わせたメニュー

0歳児のお子さんへは、ミルクや離乳食を月齢や個人、
体調に合わせて提供しています。
感触遊びで食材に触れてみたり、
手づかみ食べや食具に触れることで食事を楽しみます。

ワークショップ

職員だけでなく保護者の方と一緒に創造する園を目指して
平成31年より始まった WORK SHOP。
これまでに園庭の築山・室内にあるロフトなどを製作しました。
また、ワークショップは職員や保護者の方々の交流の場にもなっています。

